

スズキ、インドに子会社とファンドを設立

～インド社会起業家支援を通じてインドの更なる経済発展に貢献～

スズキ株式会社は、インドにおける100%出資の子会社「Next Bharat Ventures IFSC Private Limited」（ネクストバーラトベンチャーズ IFSC プライベートルミテッド、以下「Next Bharat」）およびファンド「Next Bharat Venture Fund-1」（ネクストバーラトベンチャーファンド-1、以下「ファンド」）を設立しました。

Next Bharat は、インドにおける社会課題をビジネスの力で解決することを目的に、ファンドを通じて農業、金融包摂、サプライチェーン、モビリティの分野で活動する社会起業家の支援や投資を行います。また、ベンチャーキャピタルへの投資も行っていく予定です。

スズキはインドで1983年より四輪車の生産・販売を開始して以来、四輪車や二輪車のモビリティをお客様に提供してきました。

Next Bharat の活動を通じて、インドの人々とモビリティ分野を越えたつながりを築き、インドの更なる発展に貢献することを目指してまいります。

鈴木社長のコメント

「スズキはインドにいる約14億人のうち、まだ約4億人としかつながりがありません。

Next Bharat は、インドにおける社会課題に取り組んでいる社会起業家を育成し、支援します。

この活動を通じて、残りの10億人とモビリティの分野を越えたつながりを築き、インドの更なる発展に貢献してまいります。」

Next Bharat Ventures IFSC Private Limited の概要

- ・社名：Next Bharat Ventures IFSC Private Limited
- ・本社：グジャラート州金融特区 GIFT シティ
- ・代表：Vipul Nath Jindal（ヴィプール・ナット・ジンダル）
- ・資本金：10億ルピー

Next Bharat Venture Fund-1 の概要

- ・ファンド名：Next Bharat Venture Fund-1
- ・出資総額：4,000万米ドル
- ・運営者：Next Bharat Ventures IFSC Private Limited